

RICSS (Regional Infection Control Support System) について

平成29年2月3日

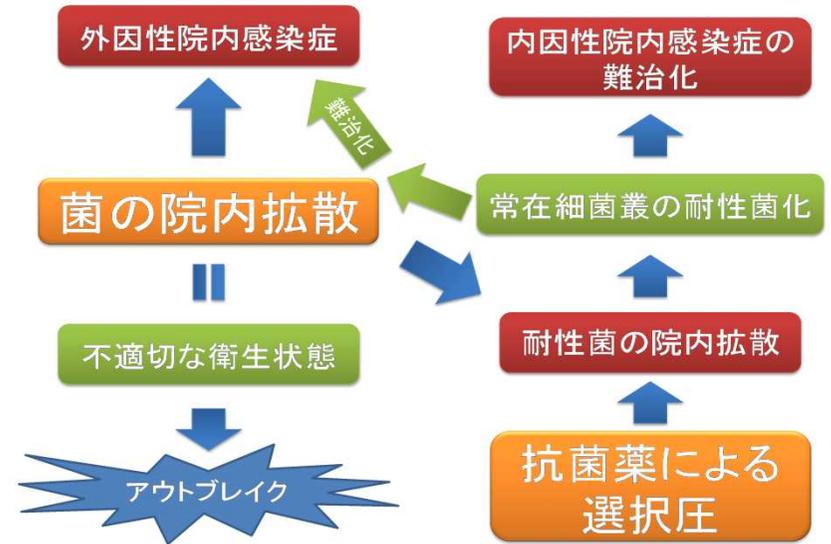
東海大学医学部基礎医学系
生体防御学(細菌学/感染症学)
藤本修平

感染対策の地域連携支援システム Regional Infection Control Support System RICSS の背景と概要

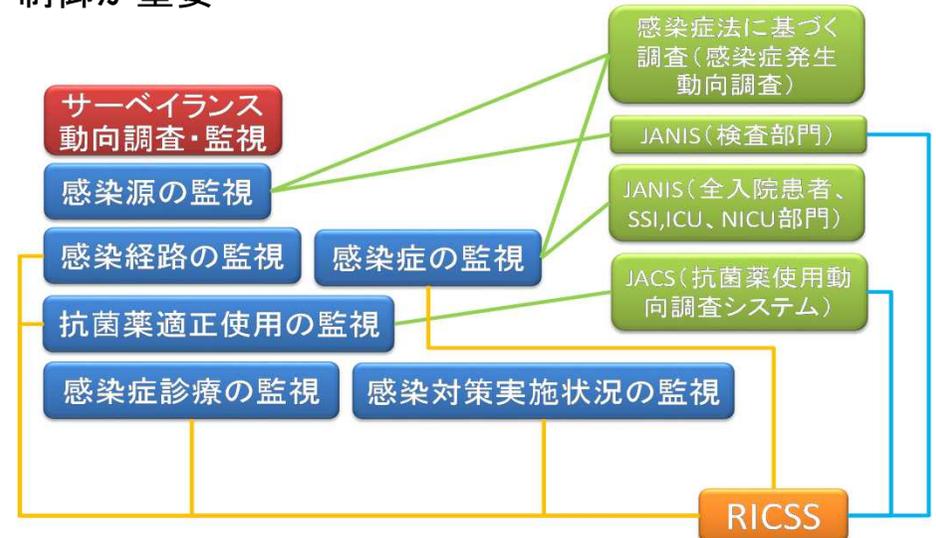
そもそもなぜ耐性菌時代なのか？



- ① 先進医療は**生体防御機能を傷害**する行為で成り立っている。
- ② 生体防御能に障害のある易感染患者は、**弱毒の日和見感染菌**による感染症を発症する。
- ③ 身近にある弱毒菌は、常在菌と環境菌であり、**日和見感染菌は常在菌と環境菌**である。
- ④ 常在菌と環境菌は、易感染患者に対する治療を安全に行うために**抗菌薬が多用**されている医療環境に長時間存在するため、**感性菌は淘汰**され、耐性菌、中でも、**多剤耐性菌、高度耐性菌**が**選択**される。
- ⑤ 常在菌や環境菌には免疫機構による排除が起きないので、起因菌の治療時には、常在菌叢、環境において、**確実に耐性菌の選択**が起きる。**(弱毒菌の方が耐性菌の選択が起こりやすい。)**



菌の院内拡散制御と抗菌薬による耐性菌選択圧の制御が重要



RICSSは、施設・地域に任されてきた感染経路、感染症、感染診療、感染対策の実施状況の監視も支援し、従来のシステムと連携し、補完する

施設属性
 施設名 加算区分(1または2) 病床数 細菌検査室の有無
 のべ入院日数(patient days)

ICT活動
 会議回数 ラウンド回数 抗菌薬適正使用への取り組み
 感染経路別予防策マニュアルの有無

指標
 擦式アルコール消毒薬総使用量
 抗菌薬使用量
 AUD DOT

耐性菌検出件数(患者数)
 MRSA ESBL CRE MDRP CRPA MDR A CRA VRE
 3rd Gen Ceph Res E. coli 3rd Gen Ceph Res KP FQ Res E. coli

CLABSI(件数) CDTキシン検出数(患者数) → **CDIのみ**
 血液培養
 提出数 陽性検体数 汚染検体数 2セット採取率

感染経路別疾患患者数
 接触感染 飛沫感染 空気感染 → **インフルエンザ、ノロウイルス発症患者数のみ**

感染対策の実施状況とそのアウトカムに関する情報を集める

*CLABSIについては、実施病棟、発生数、実施病棟の延べ入院日数(PtDs)、デバイスデーを収集するが、集計法は未定

- 介入対象薬剤と介入内容(監視のみ/介入)
- 監視頻度、介入回数

JACSデータ利用。JACS不参加施設は、AUD(総使用量を入力)のみで可。

「耐性率」を見るため感性菌を含めた件数(患者数)も収集。ESBL以外はJANISデータ利用。ESBLはダブルディスク法相当の確認をおこなったもののみ。ESBL、第3世代セファロスポリン耐性大腸菌以下は任意。JANISデータ利用可。

JANISデータ利用。

手指衛生の評価
 換帯による個人使用量を測定した
 直接観察で遵守率を調査した
 (上記実施の場合) 職員にフィードバック

手指消毒用アルコール製剤使用量
 アルコール製剤名 使用量 mL 測定方法(測定している場合)

ウイルス感染症発症患者数
 ノロウイルス 人
 インフルエンザ 人

CLABSI
 調査対象診療科
 調査対象診療科延べ入院患者数 人
 同デバイス・day 日
 発症数 件

抗菌薬使用状況

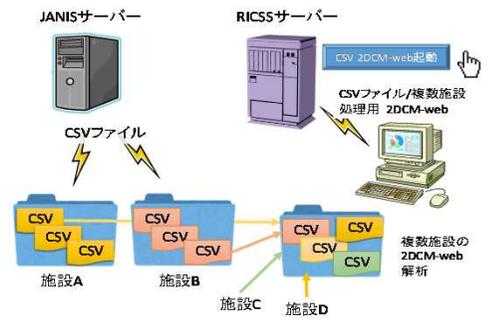
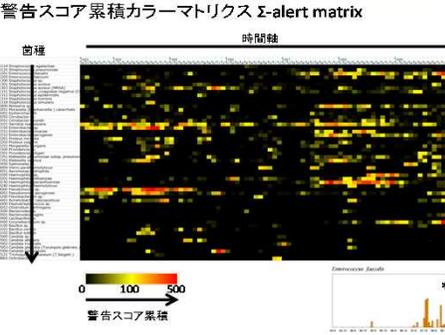
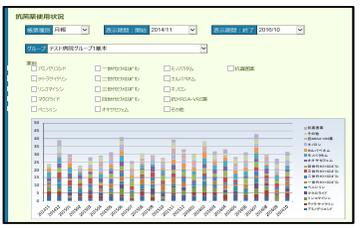
JACSデータ取り込み

延べ入院患者日数(必須) 1498 日

系統	薬品名	商品名(代表例)	採用の有無	使用量
β内酰胺系	ストレプトマイシン	ストレプトマイシン	○	0
	カナマイシン	カナマイシン	○	0
	アミカシン	アミカシン	○	0
	ゲンタマイシン	ゲンタシン	○	0
	ジバネリン	バネマイシン	○	0
	トブラマイシン	トブラシン	○	0
	イソパネマイシン	イソパシ	○	0
	ベカシマイシン	カネシマイシン	○	0
	リネスタマイシン	ピルスタマイシン	○	0
	スベチクマイシン	トビシ	○	0
テラサイクリン	ミラサイクリン	○	0	
カラムマイシン	カラム	○	0	

事業化時には、電子レセプト、DPC データファイルからの抽出を可能にします。

JANISデータ、JACSデータなどを活用できるが、Web画面から全ての項目の手入力も可能である



既に多彩な出力を予定しているが、自由なグループ機能を活かした、AMR対策のダッシュボードを目指す